

- 令和元年度～5年度まで(後継衛星の製造開始まで)
- 年2回程度開催
 - 令和元年度 第1回(9月3日): 今後の気象衛星観測のあり方
 - 第2回(2月頃): 国内外の技術動向、新型センサの効果等(※)

【来年度以降の議題(想定)】

- 令和2年度(第3回、第4回): 相乗りの可能性、民間活力の活用等(※)
- 令和3年度(第5回、第6回): データの利活用、運用方法、国際協力等(※)
- 令和4年度(第7回、第8回): さらに必要な議論を整理の上検討
- 令和5年度(第9回) : とりまとめ

(※注): 必要に応じて中間的な取りまとめを行うことを検討

- 委員からの話題提供、関係機関へのヒアリングも適宜実施